# 川越市下水道ウォーターPPP 導入について(検討案)

#### 1.川越市下水道ウォーターPPPとは

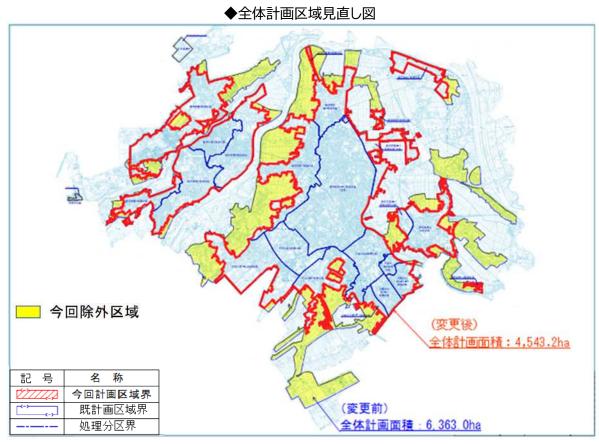
下水道 WPPP とは?

本市の下水道事業を持続可能なものとして効率的に進めていくため、本市に適した方法により国の求める官民連携方式(レベル3.5)の導入を検討しています。なお、本市においては、技術職員不足など、不足分を補完しつつ民間事業者様のメリットも考慮した官民連携方式の実施を目指しています。

### 2.川越市下水道事業の概要

下水道事業概要

本市の下水道事業は、市の中心市街地を合流区域、郊外地区を分流区域として市街化区域とその周辺の市街化調整区域の一部までを含め、昭和初期からこれまで整備を進めてきました。また、昭和 52 年からは、県の荒川右岸流域下水道に参加し、流域下水道事業へ移行しました。令和 6 年度末の汚水処理の整備状況は、事業計画面積 3,922ha に対して整備面積が 3,876ha で整備率 98.8%となっています。また、行政人口352,673人に対し処理可能人口は308,917人で普及率87.6%となっており、比較的高い水準となっています。なお、令和6年度に汚水の全体計画面積を4,543.2ha に縮小し、施設拡張から維持管理主体への事業変換を図りました。今後は浸水対策や耐震化対策等についても引き続き進めていく方針としています。



### ◆下水道施設延長(GIS)

合 流 管	215,512	m
分流汚水管	861,520	m
分流雨水管	132,147	m
合 計	1,209,179	m

#### ◆川越市内ポンプ場等

***************************************						
汚水ポンプ場	56	箇所				
(内訳)中継ポンプ場2+マンホールポンプ 54						
雨水ポンプ場	37	箇所				
(内訳)雨水ポンプ場 18+調整池 19 箇所						
合流改善施設	18	箇所				
(内訳)ろ過自動スクリーン8+合流改善貯留施設10						
合 計	112	箇所				

#### 3.川越市下水道ストックマネジメント計画の概要

本市のストマネ計画は?

☆計画期間・・・令和6年度~10年度(第2期) ※5年毎に計画見直し

【状態監視保全】・管路施設・・・1回/5年~20年の頻度で点検。異常が確認されたら詳細調査を実施。

「状態が悪け れば対応」 緊急度Ⅰもしくは緊急度Ⅱで改築若しくは修繕を実施する。

《想定事業量》管口点検40km程度/年。事業費 1.200 万円程度/年

詳細調査 8km程度/年。事業費2,800万円程度/年

改築更新費は、5 億円から段階的に 5 千万円ずつ増額し、最大 10 億円/年

【時間計画保全】・ポンプ施設・・・土木構造物、電気設備は標準耐用年数の 1.5 倍程度

「時間が経てば 交換」 機械設備は標準耐用年数の 1~3.5倍程度

《想定事業量》改築事業費は、平均2.11億円/年

### 4.川越市下水道ウォーターPPP の導入メリット

WPPP 導入メリットは?

### ✓ 長期契約によるメリット

原則 10 年間の事業期間とすることで、10 年間分の事業確保が約束されます。また、これまでの単年度発注による実施期間の縛りがなくなり、民間事業者様の作業時期や作業量の平準化が図れます。

### ✓ 性能発注によるメリット

性能発注を原則としているため、これまでの仕様に拘らない事業実施が可能となります。ただし、管路については仕様発注から開始し、詳細調査や更新等を実施した箇所から段階的に性能発注に移行していくことも考えています。

### ✔ 維持管理と更新の一体マネジメントによるメリット

本市では、技術者不足を補うため、維持管理と更新工事を含めて一括で民間事業者様に委託する「更新実施型」の導入を検討しています。これにより、まとまった事業費が確保できると共に、点検調査から修繕改築・計画策定までを一体的かつ効率的に進めることが可能となります。

# ✓ プロフィットシェアによるメリット

企業努力や新技術導入で工事費や維持管理費を縮減できた場合に、その縮減分を官民でシェアする ことが可能となります。なお、官民費用割合は市の任意となります。

# ✓ その他

本市では、農業集落排水事業を R7 から局管理としています。このため、市内ポンプ場や農集施設の 運転管理も含めた一体的な官民連携についても検討しています。具体的には、今後の皆さまからのアンケート結果などを踏まえて検討を進めていきます。なお、組織づくりの際には地元業者様の参画が必要 不可欠と考えています。公平な収益配分が可能となるようなルール作りを進めたいと考えます。

### 5.川越市下水道ウォーターPPP 導入までのスケジュール(案)

WPPP 導入スケジュール

現時点においての全体スケジュールは以下のとおりです。

** *****					
	令和7年度	令和8年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度
導入可能性調査・	4				
内部調整	説明会・アンケート	内部調整			
入札·公募準備			事業者選定		
入札·公募				<b>←</b>	
契約・引継ぎ				入札公募·契約	
WPPP					
事業開始					事業開始